景気動向調査結果

この調査は、県内中小企業の景況・金融動向を把握するため、当協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。

【調査方法】

郵送による無記名アンケート方式

調査時点	平成23年12月5日発送
	平成23年12月20日投函期限
調査対象	信用保証利用先1,500企業
有効回答数	473企業（回答率　31.5%）

※ 当期：平成23年10月～12月実績見込
次期：平成24年1月～3月期予測

【DI値について】

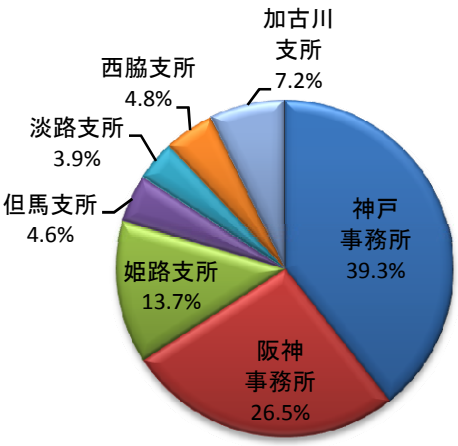
◎回答の各構成比を算出し、「増加」・「好転」等の項目割合から「減少」・「悪化」等の割合を差引いて算出しています
◎表示されている構成比とDI値は、四捨五入の関係で必ずしも一致しません

兵庫県信用保証協会

Ⅰ．貴社の概要について

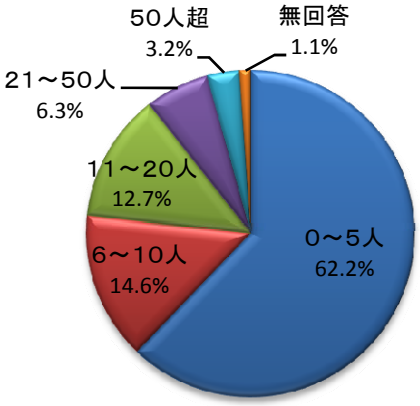
主たる事業所の所在地はどこにありますか。

当協会の部署	回答数	構成比
神戸事務所	181	39.3%
阪神事務所	122	26.5%
姫路支所	63	13.7%
但馬支所	21	4.6%
淡路支所	18	3.9%
西脇支所	22	4.8%
加古川支所	33	7.2%
小計	460	100.0%
地域不明・無回答	13	－
合計	473	－



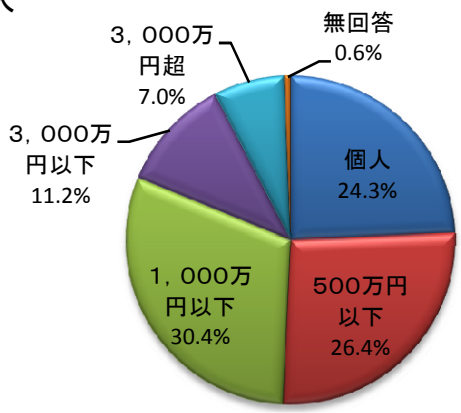
従業員数をご記入ください。

従業員数	回答数	構成比
0～5人	294	62.2%
6～10人	69	14.6%
11～20人	60	12.7%
21～50人	30	6.3%
50人超	15	3.2%
無回答	5	1.1%
合計	473	100.0%



資本金をご記入ください。 ※個人は「0万円」と記入

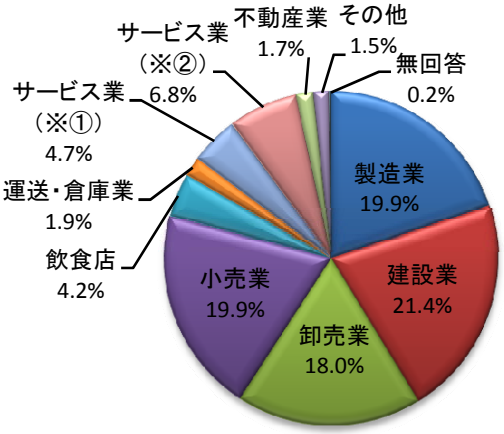
資本金	回答数	構成比
個人	115	24.3%
500万円以下	125	26.4%
1，000万円以下	144	30.4%
3，000万円以下	53	11.2%
3，000万円超	33	7.0%
無回答	3	0.6%
総計	473	100.0%



主要な事業は以下のどの業種に分類できますか。

業種	回答数	構成比
製造業	94	19.9%
建設業	101	21.4%
卸売業	85	18.0%
小売業	94	19.9%
飲食店	20	4.2%
運送・倉庫業	9	1.9%
サービス業（※①）	22	4.7%
サービス業（※②）	32	6.8%
不動産業	8	1.7%
その他	7	1.5%
無回答	1	0.2%
合計	473	100.0%

※① 事業者を対象
※② 一般消費者を対象



Ⅱ．貴社の景況、借入難易感についてお尋ねします。

（1）当期（11年10月～12月期）は、前期（11年7～9月期）に比べどのような状況ですか。
（2）次期（12年1月～3月期）は、前期（11年10～12月期）に比べどう思いますか。

【生産・売上】

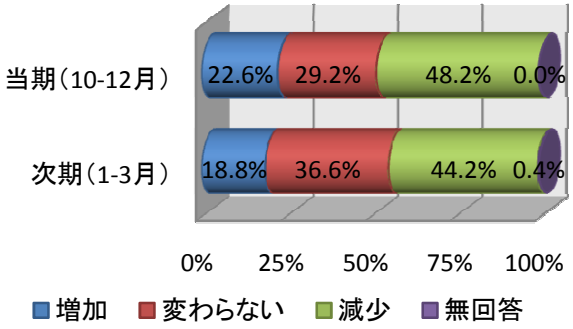
当期

選択肢	回答数	構成比
増加した	107	22.6%
変わらない	138	29.2%
減少した	228	48.2%
総計	473	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
増加すると思う	89	18.8%
変わらないと思う	173	36.6%
減少すると思う	209	44.2%
無回答	2	0.4%
総計	473	100.0%

生産・売上DI（増加－減少）
当期：▲25.6、次期：▲25.4



生産・売上は、「減少」とする回答が半数近くを占め、「増加」とする回答は20%程度となっており、回復に至らない状況が窺われます。

【採算】

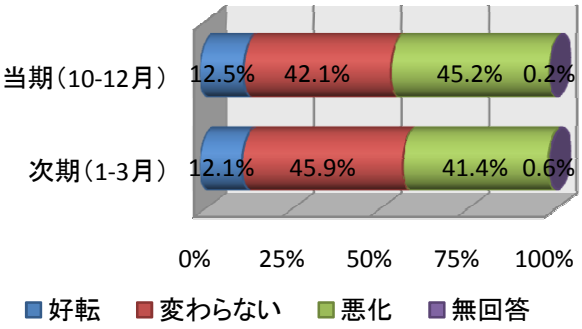
当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	59	12.5%
変わらない	199	42.1%
悪化した	214	45.2%
無回答	1	0.2%
総計	473	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	57	12.1%
変わらないと思う	217	45.9%
悪化すると思う	196	41.4%
無回答	3	0.6%
総計	473	100.0%

採算DI（好転－悪化）
当期：▲32.8、次期：▲29.4



採算は、「悪化」とする回答が半数近くを占め、「好転」とする回答は10%程度となっており、好転に至らない状況が窺われます。

【資金繰り】

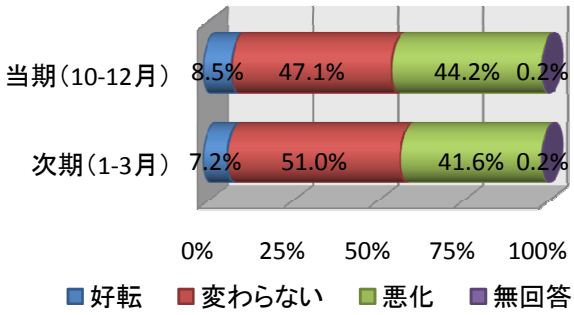
当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	40	8.5%
変わらない	223	47.1%
悪化した	209	44.2%
無回答	1	0.2%
総計	473	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	34	7.2%
変わらないと思う	241	51.0%
悪化すると思う	197	41.6%
無回答	1	0.2%
総計	473	100.0%

資金繰りDI（好転－悪化）
当期：▲35.7、次期：▲34.5



資金繰りは、「悪化」とする回答が半数近くを占め、「好転」とする回答は10%未満となっており、好転に至らない状況が窺われます。

【借入難易感】

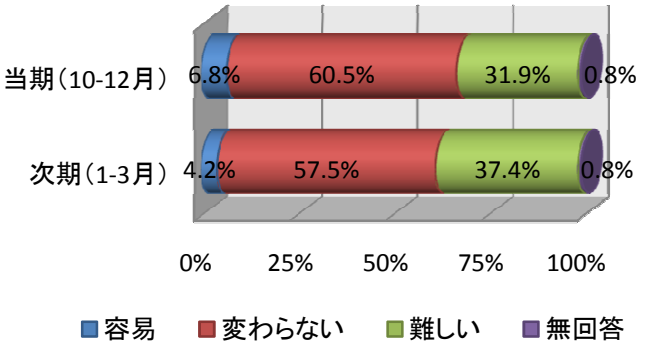
当期

選択肢	回答数	構成比
容易になった	32	6.8%
変わらない	286	60.5%
難しくなった	151	31.9%
無回答	4	0.8%
総計	473	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
容易になると思う	20	4.2%
変わらないと思う	272	57.5%
難しくなると思う	177	37.4%
無回答	4	0.8%
総計	473	100.0%

借入難易感DI（容易－難しい）
当期：▲25.2、次期：▲33.2



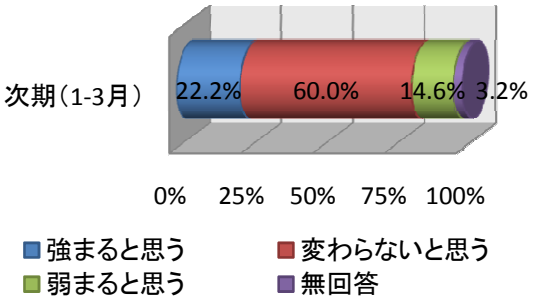
借入難易感は、「難しい」とする回答が次期で5.5ポイント増加しており、厳しくなる見方が窺われます。

【金融機関からの信用保証付要請】

次期

選択肢	回答数	構成比
強まると思う	105	22.2%
変わらないと思う	284	60.0%
弱まると思う	69	14.6%
無回答	15	3.2%
総計	473	100.0%

信用保証付要請DI（強まる－弱まる）
次期：7.6

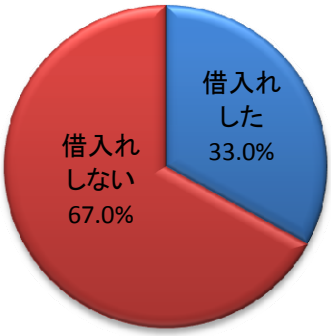


金融機関からの信用保証付要請は、「弱まると思う」が14.6%、「強まると思う」が22.2%となっており、「強まると思う」とする回答が多くなっています。

Ⅲ.当期（11年10～12月期）の借入れ（実績見込）についてお尋ねします。

当期に金融機関から借入れをしましたか。
※手形の割引はふくめません。

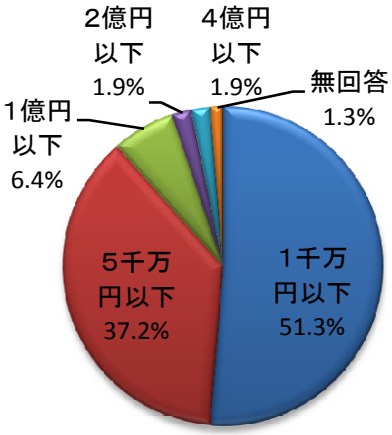
選択肢	回答数	構成比
借入れした	156	33.0%
借入れしない	317	67.0%
総計	473	100.0%



33.0%の企業が、当期に借入れをしています。

当期に借入れした総額はいくらですか。

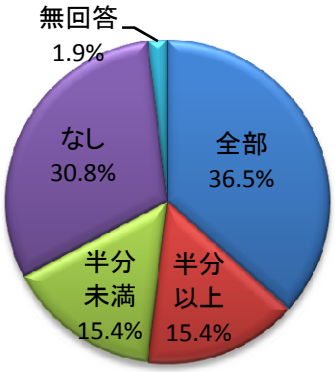
借入れ総額	回答数	構成比
1千万円以下	80	51.3%
5千万円以下	58	37.2%
1億円以下	10	6.4%
2億円以下	3	1.9%
4億円以下	3	1.9%
4億円超	0	0.0%
無回答	2	1.3%
総計	156	100.0%



当期の借入は「1千万円以下」が51.3%、次いで「5千万円以下」が37.2%となっています。

当期の借入金額のうち、信用保証付き借入れの割合はどのくらいですか。

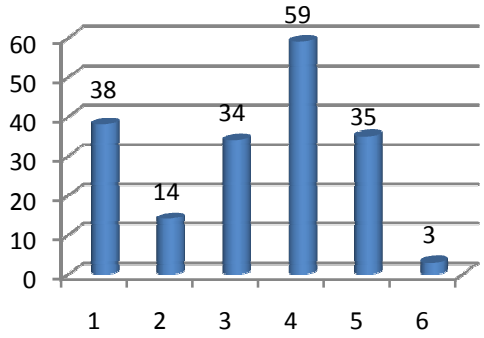
選択肢	回答数	構成比
全部	57	36.5%
半分以上	24	15.4%
半分未満	24	15.4%
なし	48	30.8%
無回答	3	1.9%
総計	156	100.0%



保証付き借入れ割合は「全部」「半分以上」とする回答で、半数を占めています。

上記の信用保証付き借入れの割合が「全部」「半分以上」または「半分未満」と答えた方にお尋ねします。信用保証を利用した理由は何ですか。

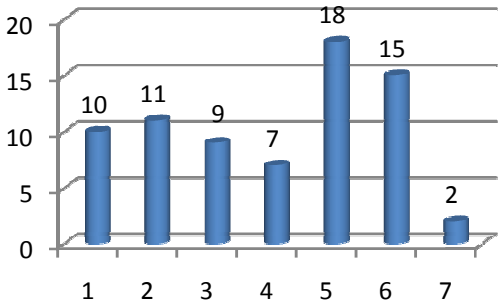
選択肢		回答数
1	自治体の制度融資を利用したため	38
2	担保・保証人不足だったため	14
3	長期資金の調達ができるため	34
4	***金融機関が保証付きを求めたため***	***59***
5	既往の保証付き借入れの借り換えのため	35
6	その他	3
総計		183



信用保証を理由した理由は「金融機関が保証付きを求めたため」が一番多く、次いで「自治体の制度融資を利用したため」「既往の保証付き借入れの借り換えのため」となっています。

上記の保証付き借入れの割合が「なし」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

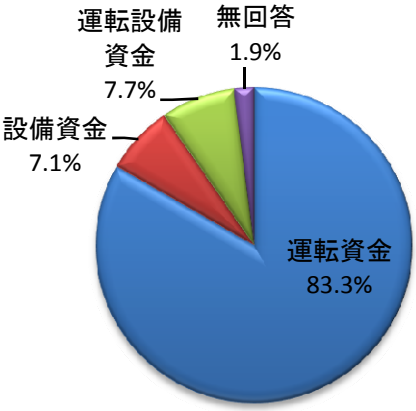
選択肢		回答数
1	保証料の負担を避けるため	10
2	保証を付けない借入れの借り換えだったため	11
3	保証枠を既に使っていたため	9
4	すぐに必要な資金であったため	7
5	***短期資金であるため***	***18***
6	金融機関から保証を付けない融資の勧誘を受けたため	15
7	その他	2
総計		72



保証付き借入がない理由は「短期資金であるため」が一番多く、次いで「金融機関から保証を付けない融資の勧誘を受けたため」「保証を付けない借入れの借り換えだったため」となっています。

当期借入金の目的は何ですか。

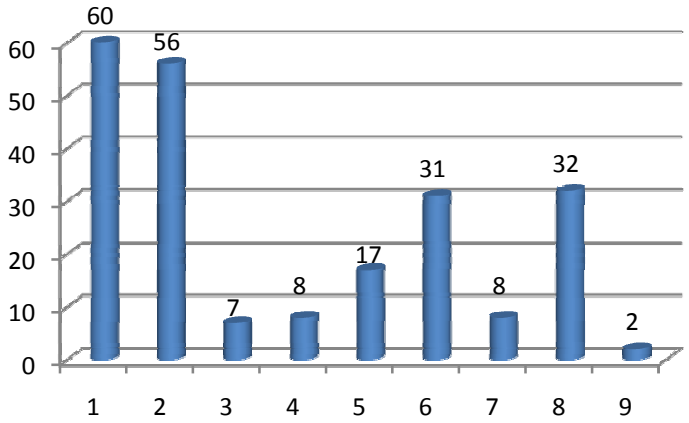
選択肢	回答数	構成比
運転資金	130	83.3%
設備資金	11	7.1%
運転設備資金	12	7.7%
無回答	3	1.9%
総計	156	100.0%



当期借入金の目的は、「運転資金」とする回答が83.3%と大半を占めています。

上記で「運転資金」「運転設備資金」と答えた方は、運転資金の種類は何ですか（複数回答）。

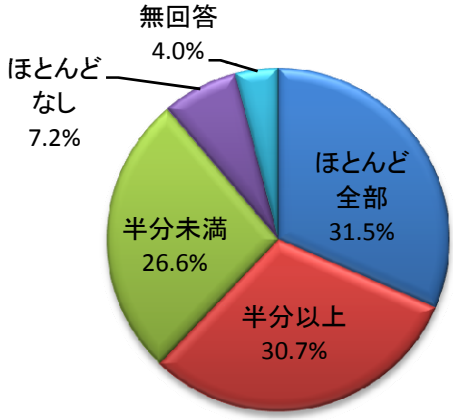
選択肢		回答数
1	***既往借入の借換***	***60***
2	売上減少・赤字補填	56
3	過剰在庫対応	7
4	支払条件短縮対応	8
5	回収条件悪化対応	17
6	売上増加運転資金	31
7	在庫積み増し	8
8	季節運転資金	32
9	その他	2
総計		221



運転資金の種類は、「既往借入の借換」が一番多く、次いで「売上減少・赤字補填」「季節運転資金」「売上げ増加運転資金」となっています。

Ⅳ．信用保証の利用についてお尋ねします。当期末（11年12月末）借入れ総残高に占める信用保証利用の割合はどのくらいですか。

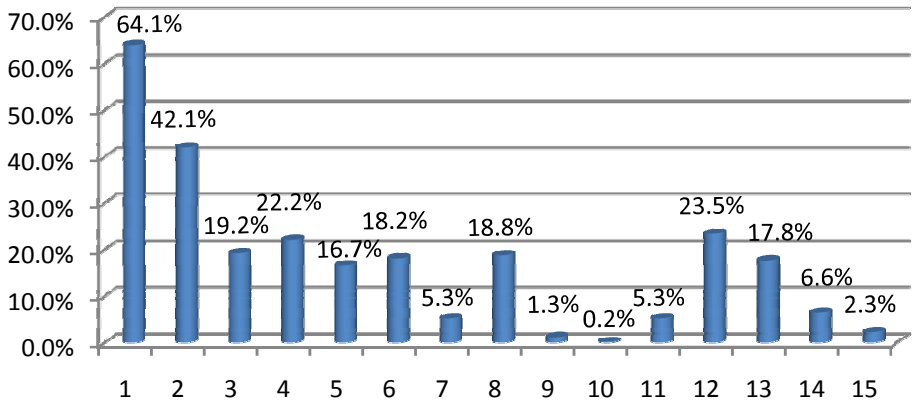
選択肢	回答数	構成比
ほとんど全部	149	31.5%
半分以上	145	30.7%
半分未満	126	26.6%
ほとんどなし	34	7.2%
無回答	19	4.0%
総計	473	100.0%



信用保証の割合は、「ほとんど全部」「半分以上」とする回答で62.2%を占めています。

Ⅴ．その他（経営上の課題等）について該当する番号をご記入ください（複数回答）。

選択肢		回答数	回答割合	選択肢		回答数	回答割合
1	***売上・受注の減少***	***303***	***64.1%***	9	過剰在庫	6	1.3%
2	***競争激化***	***199***	***42.1%***	10	過剰設備	1	0.2%
3	コスト高	91	19.2%	11	後継者難	25	5.3%
4	業界構造変化	105	22.2%	***12***	***資金調達***	***111***	***23.5%***
5	取引条件の悪化	79	16.7%	13	借入過多	84	17.8%
6	消費者ニーズの多様化	86	18.2%	14	円高	31	6.6%
7	技術・商品開発	25	5.3%	15	その他	11	2.3%
8	人材・労働力の確保	89	18.8%				



経営上の課題は、64.1%が「売上・受注の減少」、42.1%が「競争激化」をあげています。次いで、「資金調達」「業界構造変化」「コスト高」の順となっています。